

子どもたちの感性を育てる音楽芸術活動

岡山楷の木少年少女合唱団

活動の目的

地元出身の児童で構成する合唱団のコンサートを地元で開催しできる限り多くの方に観てもらおう。そして、地域の文化・音楽に興味を持つきっかけにしよう。また、児童自身には日々の努力の成果を発表する機会を設けることで更なる自己成長を望む動機付けの場とする。

また、音楽芸術に触れたことのない児童に対しては、音楽の楽しさに触れる機会として、音楽芸術分野への新規参画の可能性を促し、将来的に地域社会の自立した児童育成の仕組みを作り、未来の音楽芸術文化の発展に貢献することを目的とする。

活動の内容及び経過

・2月～9月：月4回の合同練習場所を確保して、岡山県を中心に活動するプロの音楽家・舞台演出家を指導者として招き、以下のような合唱団主催の本格的なミュージカル公演を開催した。

○ミュージカル『ラプンツェル』2017年9月3日（日）2回公演 備前市市民センター 集客1300人

平成22年に備前市在住の児童の保護者が有志を募り、10名の少年少女合唱団からスタート。現在はその活動範囲を近隣市町村に広げ、養護施設などへのボランティア活動やコンクールなどへの積極的なエントリー、平成27年からは、毎年1回、当合唱団主催のミュージカルを地元で開催し、観客が1公演で1000名を超えるリサイタルを3年連続で成功させる合唱団にまで成長している。4年目になる今年も、より質を高めるために稽古の集中力を高め、指導者を増やした。結果、より質の高い舞台を1300人の方々に観劇して頂き、非常に高い評価（アンケート）をしてもらうことができた。この結果から、来年はさらに集客数が伸びることが予想される。

活動の成果・効果

去年に引き続き、今年もミュージカルの公演を円滑に開催し、成功させることができた。今年は前回より、ハイレベルな要求を子供達にし、また、こちらが要求に対する解決案を出さないことで、子供達の間でできる限り改善させるように促し、子供達のコミュニケーション能力や問題解決能力など、これからの社会で必要になるであろうことを向上させる機会を増やした。

また、それと同時に歌唱指導、演技指導、ダンス指導をより専門的に突き詰めることで、作品の質を高めることも試み、ある程度の成果があった。また、保護者間の協力態勢を強化させることで、より円滑にコンサートを開催するこ



とができた。そして、バックアップしているスタッフや保護者達の姿を子供達に意識してもらうことで、人のありがたさを感じてもらうことができた。今回の成功で子供達の自信がさらに深まり、今後より努力することが期待できる。

今後の課題と問題点

子供達のレベルが上がり、より高度なことを要求することができるようになったが、その成長を支えることができるスタッフの育成が急務である。

また、子供達の間で問題を解決させることは必要だが、子供達の中に過剰な摩擦が生じることがあった。そのような時にどのような距離で子供達を見守るべきか迷うことがあった。子供達は一人一人、生活環境や価値観が異なるので、非常に繊細な対応が求められる。なにより、誰一人脱落させることなく全員が責任感を持ってコンサートを成功させるという意識を持たせることに苦慮した。

●代表者：朝松 煌 ●所在地：瀬戸内市長船町福岡
●TEL：090-6434-6311
●E-MAIL：houkousha0621@gmail.com
●設立年：2011年 ●メンバー数：53名